

# 和 ~ なごみ ~

夏号 No.5

平成16年7月1日発行

発行 医療法人協和会  
協和会病院

発行責任者 増田 公人  
連絡先 電話06(6339)3455(代)  
ホームページ <http://www.kyowakai.com/>

## 腹腔鏡下手術ってなに？

外科部長 阪上雅規



おなかの壁に囲まれて、胃、肝臓、胆のう、脾臓、小腸、大腸などが詰まっているスペースを腹腔と言います。腹腔鏡下手術とは、この腹腔の中に内視鏡を入れて行う手術のことを言います。この手術は、内視鏡(胃カメラ等)を使用したポリープ切除などは異なった外科手術です。この手術が開発されるまでは、おなかを大きく切り開いて手術を行っていました。1987年にフランスの産婦人科医モーシにより胆石症に対して初めて行われ、その後、腹腔鏡下手術が急速に拡がりました。当院では最新のデジタル静止画・動画記録再生システムと手術機器を取りそろえて、1992年日本で保険適応となった当時からこの手術に取り組んできた経験豊かなスタッフが積極的に手術を行っています。

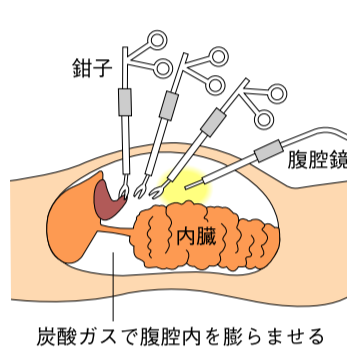
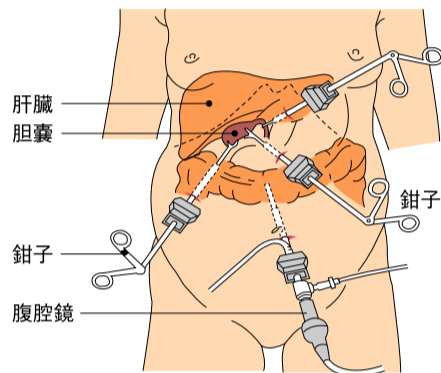


内視鏡を入れるだけではおなかの中は臓器同士がびったりくっついていて真っ暗で手術はできません。1センチほどの小さなきずからおなかの中に炭酸ガス(CO2)を注入し(気腹)、腹腔に広い空間を作ります。普通の空気や酸素よりも炭酸ガス(CO2)のほうが発火性がなく、体内に吸収されても呼吸で肺から体外に出て行きますので安全性に優れています。

そのおなかの空間(腹腔)に細いCCDカメラを入れて、腹腔内を明るく照らし出します。空間ができて明るくなった腹腔内をCCDカメラを通して手術室のテレビモニター画面に腹腔内のカラー映像を鮮明に映し出します。外科医は患者様のおなかの中を外科医が自



分の目で直接見ながら手術操作をする。今までの開腹手術とは違ってその画面を見ながら専用の手術器具を使って手術をおこないます。また、実際に見たい場所



## 医師の紹介

### 村田 紀和



リウマチセンター長  
22年間勤めた国立大阪南病院から、協和会病院リウマチセンター長として赴任して早2年5ヶ月になります。リウマチ科とはリウマチ性疾患全体を診る科であり、筋肉、関節に痛みを感じる疾患が対象となります。リウマチ関節リウマチ(RA)の誤解が強いのですが、RAはリウマチ性疾患のごく一部です。

ただし、仮にRAだけを診るとしてもリウマチ性疾患全体に精通していなければなりません。他の疾患を否定して、正確にRAと診断した上で治療を始める必要があるからです。最近RAに対して「早期診断、早期治療」が流布されていますが、まだまだ早期診断が不十分で治療の遅れに繋がったり、逆にRAでないのにあせって強力なRA治療をなされたりする例によく出会います。リウマチ教室(3ヶ月に1回で療養相談もしていますので、何か疑問、相談がある方は是非ご参加下さい)。

● 次回リウマチ教室  
7月24日(土)午後2時  
ウエルハウス協和 2階食堂

### 中村 宣雄



人工関節センター長  
阪大を卒業し、整形外科医になつてはや17年、人工関節センター設立とともに当院に来て5年になります。病院では主に人工関節手術を担当して

(写真1) お尻の上げ下げ(介助者1人)



(写真2) お尻の上げ下げ(介助者2人)



## 床ずれの原因と予防 ワンポイントアドバイス

### 原因① 圧迫

長時間同じ体勢(座っている、寝ている)をとると、お尻などが痛くなり皮膚が赤くなる場合があります。床ずれはその赤みがなかなか消えない状態です。

### 予防

自分で動くことができず、ベッドで生活する方は、2時間毎に体の向きを変えます。車椅子で生活する方は、15分毎にお尻の上げ下げを数回します(写真1,2)。これらの予防法は周囲の人々の手助けが必要です。負担を軽減するには、補助具を使用します。

### 原因② スレ

体が重力でずり下がることをいいます。圧迫で弱くなった皮膚にずれが加わると床ずれがひどくなります。(写真3)

### 予防

ベッド上生活の方、車椅子生活の方ともに、体がずり下がらないようクッションなどで正しい姿勢(写真4)に保ち、服のしわを伸ばしてください。

また、床ずれを悪化させる原因には肥満、やせすぎ、皮膚の不潔がありますので、気を付けてください。床ずれの予防・治療は個人によって違います。

● 問い合わせ先: 協和会病院看護部部長 田中恵美子まで

## メリット

- 痛みが少ない。
- 術後早期離床が可能です。
- 退院・社会復帰が早い。
- 傷あとが小さく目立たない。
- 傷が小さいので癒着がおきにくい。

## デメリット

- 主に高度な技術が要求されるため豊富な経験が必要
- 視野の制限(固定・平面的)
- カメラの解像度及び曇り
- 手技の制約(遠隔操作)
- 手術時間がやや長くなる。
- 気腹に伴う合併症がある。

(写真3) ずり下がった状態



(写真4) 正しい姿勢



## 協和会病院ご案内

医療法人協和会 協和会病院 吹田市岸部北1丁目24番1号  
(代)06-6339-3455

- 理事長/木曾 賢造
- 院長/増田 公人
- 開院年月日/1988年(S63)3月
- 診療科目/内科、循環器科、胃腸科、消化器科、外科、整形外科、脳神経外科、放射線科、リウマチ科、リハビリテーション科
- 専門外来/眼科(木曜日午後)、泌尿器科(月曜日午後)、皮膚科(水曜日午後)、神経内科(木曜日午前)、血液内科(水曜日午前)、小児科(月・水・金曜日午前)
- 診察時間/午前診 9:00~12:00(月~土曜日)  
午後診 13:00~15:30(月~金曜日)  
夜診 17:30~19:30(月~金曜日)  
日曜診 9:00~12:00

※救急は24時間体制で対応します(二次救急指定)。

### 病院理念

一 知・技・心 一  
専門的な知識と技術の向上を図り  
心をこめて安心の医療を提供します



医療法人 協和会 協和会病院 2003.10

### 基本方針

1. 「患者様中心」を常に心がけ信頼される医療を提供します

1. 医療技術の向上につとめ専門性の高い医療を提供します

1. 人員・設備・環境を整え安心の医療を提供します

1. 二次救急指定病院としての役割を担い地域に求められる医療を提供します

1. 患者様・職員共に人権を尊重し公正な医療を提供します

## 放射線科紹介

診療放射線技師7名、事務員1名が、『毎日、充実した仕事ができる職場』をモットーにしています。チームワークの良さは院内随一、そして院内屈指の隠れたオアシスと言われています。

近年、医療機器の進歩は目を見張るものがあります。当院ではMRI、CT、血管造影、骨塩定量などで最新医療装置を装備し、画像診断部門の充実を図っています。例えば、MRIではGE横河製1.5テスラの高磁場装置をいち早く導入しています。当然のことながら、スタッフの育成にも努力して、知識と技術の向上を図り、特に画像部門においては質の高い医療の手助けができるよう努めています。患者様やご家族様が理解、納得、満足して頂けるよう努めて行きたいと思っています。

どんな些細なことでも結構です。放射線科の検査で聞いてみたいこと、わからないことがございましたら、気軽に声を掛け下さい。(放射線科科長 北村博司)



### 【編集後記】

いよいよ暑い季節がやってきました。現在、病院東側で増築工事を行っており、騒音や駐車スペース減少など、ご迷惑をおかけしております。予定では8月いっぱい外回りの工事が終了し、9月には駐車場もほぼ元通り使用できる見込みです。外来スペースや透析施設などがよりグレードアップしますのでご期待下さい。

人工関節センター長 中村 宣雄

次号の特集は新しくなった透析室

## 岸部診療所を訪ねて

地域密着型の診療所として平成2年に開設され、14年目を迎えました。吹田地区での貢献度は高く、当院との医療連携も非常に密接です。

平成16年より岸部診療所に小林照美先生が着任されました。先生は、内科、小児科、呼吸器を専門とされ、整形系、画像診断と多岐にわたる医療を経験しておられます。今後も色々な疾患の治療に当たりたいとおっしゃっています。

スタッフに先生の印象を聞きますと、『やさしくて、何でも教えてもらえるので毎日楽しく仕事ができます。』ということでした。

今の時代、医療連携が非常に重要でありますので、今後も『“協和会”に期待しています!』とありがたい言葉を頂きました。(放射線科 北村博司)



小林照美先生

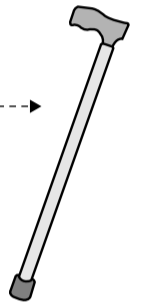


和~なごみ~  
の場

## ~杖のおはなし~

一般的に『杖』と聞くと、右図のようなものを想像される方が多いと思います。

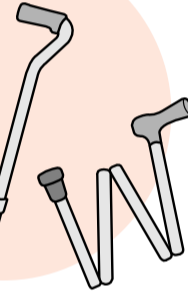
しかし杖にはその機能的役割から、様々な種類があります。今回は皆様に杖の種類の一部をご紹介させていただきます。



### 杖の種類

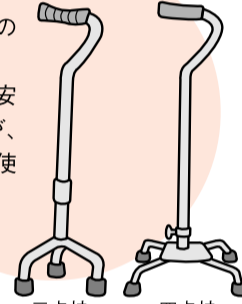
#### 【単脚杖(一本杖)】

一般的に多様な環境にて使用されています。長さの調節が可能なもの、持ち運びに便利な折りたたみ式のものもあります。



#### 【多脚杖(三点杖、四点杖)】

3脚および4脚のものがあります。1本杖に比べて安定性はよいですが、平地以外での使用は困難です。

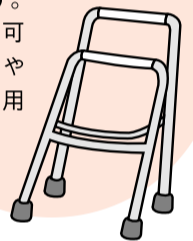


三点杖

四点杖

#### 【ウォーカーケイン(サイドケイン)】

多脚杖よりもさらに安定性に優れます。折りたたむことは可能ですが、階段や狭い場所での使用には不適です。



### 杖の長さ

杖の長さは、持つ手に力の入りやすい長さであることが重要です。肘を軽く曲げた状態で、手のひらに握り手が位置するのが一般的な長さです。

### 杖の持ち方

杖は障害のある側と反対の手に持つのが一般的です。(たとえば、右の足が痛い人なら、左手で杖を持ちます)

杖の長さや持ち方についてはあくまで目安です。個人の障害や使用感により調整が必要です。杖のことについては理学療法(PT)室までご相談下さい。



## ☆これから気をつけたい病気について☆

### 熱射病 (熱中症)

高温多湿環境での作業運動中、30分~数時間後に突然、頭痛、めまい、視力障害、短時間の意識消失が起こります。重症になると意識障害、脈が速くなり、血圧の低下、皮膚の乾燥、呼吸困難、体温の上昇(40℃~41℃)が続きます。

#### 熱射病が起こりやすい環境

ジョギング、テニス、ゴルフ、マラソン、また、炎天下の車内に放置された乳幼児が死に至るケースも多く報告されています。アルコール摂取後の入浴中に眠りこみ重篤な熱射病になったケースも少なくありません。

#### 治療

まず体温を下げる処置をとります。風通しの良い木陰などに移し、衣類をぬがせ、水、氷などで冷やします。この場合、鼠径部、わきの下、首などを冷やします。意識障害がある場合、ただちに救急車を呼ぶことが大切です。完全に意識がなく、呼吸も停止している場合には、すぐに気道を確保します。

(3階西病棟 東口晴美)

## 健康講座のご案内

平成16年7月24日(土) 開演:午後2時~

1) 『急増する糖尿病、あなたは大丈夫?』

協和会病院 内科部長 谷下 人氏

2) 『最近のリウマチ治療』

東京都立大塚病院 リウマチ膠原病科医長 後藤 眞

お気軽にご参加下さい。



会場

医療法人協和会 介護老人保健施設  
ウエルハウス協和 吹田市岸部北1-24-2  
2F食堂(協和会病院併設)

お問合せ先

TEL 06-6339-3455  
協和会病院まで